



GEN SCIENCE CAFE

げんさいカフェ

【第73回】

災害情報の活用で 地震の被害は減らせるか？

Guest

災害情報学者 倉田 和己さん

名古屋大学大減災連携研究センター特任准教授

減災連携研究センターの研究者と市民とが対話する月1回のサイエンス・カフェ。いざという時の地震被害を減らすために、災害情報の活用が期待されていますが、情報技術の限界を知らずに期待だけしてしまうのは危険なことです。現在どのような災害情報が手に入るようになっているのか、我々はどんな心構えでそれを受け取るべきなのか、専門家との対話で考えます。

2017.6.7 (水) 18:00 ~ 19:30

名古屋大学減災館減災ギャラリー

★事前申し込み不要

★コーヒーなど飲み物を1人1杯以上
注文してくださいね。

★駐車場はありません。

必ず公共交通機関をご利用ください。

Facilitator 隈本 邦彦

江戸川大学教授／

名古屋大学減災連携研究センター客員教授

げんさいカフェは、「南海トラフ広域地震防災
研究プロジェクト」との共催で実施しています。

主催：名古屋大学減災連携研究センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 tel: (052)789-3468